

(共同リリース)

2025 年 10 月 13 日
日本航空株式会社
株式会社ジェイエア

10 月 13 日、大阪・関西万博閉幕日に 「JAL ミャクミャク JET」さよならイベントを開催 ～機体に子どもたちの未来への願いや夢をのせて旅立つ～

株式会社ジェイエア(本社:大阪府池田市、代表取締役社長:武井 真剛、以下「J-AIR」)は 2025 年 10 月 13 日(月・祝)に大阪国際(伊丹)空港の JAL 格納庫にて「JAL ミャクミャク JET」さよならイベントを開催しました。



「JAL ミャクミャク JET」は、2025 年 4 月 13 日から 10 月 13 日までの 184 日間、大阪の夢洲(ゆめしま)で開催された 2025 年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の機運醸成を目的に、公式キャラクター「ミャクミャク」など大阪・関西万博のオリジナルデザインが機体全体に色鮮やかに描かれた特別塗装機です。

大阪国際(伊丹)空港を拠点として運航する J-AIR のエンブラエル 190 型機(機体番号:JA252J)は、2023 年 11 月 28 日に特別塗装機としての運航を開始して以来、大阪・関西万博のわくわく感を広める象徴的なシンボルとして親しまれ、多くのお客さまと日本各地を旅してきました。



今回の「JAL ミャクミャク JET さよならイベント」は、未来を担う小学生とそのご家族を対象とした特別企画です。イベントでは、飛行機の楽しさに触れるだけでなく、学びや記憶に残る体験を提供し、「JAL ミャクミャク JET」を通じて、人々とつながり、ともに未来を考える」ことを目的としています。

当日は、小学生と保護者の合計 44 名が参加し、「JAL ミャクミャク JET」の機体に未来への願いや夢を込めた寄せ書きを行いました。さらに、整備士による「航空教室」や、客室乗務員・地上スタッフによる「大阪・関西万博クイズ」で楽しく知識を深めました。イベントの締めくくりには、参加者全員で格納庫から「JAL ミャクミャク JET」を見送り、お子さまが描く「それぞれの未来のはじまり」にエールを送りました。

温かいメッセージが書かれた「JAL ミャクミャク JET」は、定期便として運航する最後の二日間、お子さまたちの夢と希望をのせて全国へと飛びまわります。



J-AIR は地域と人をつなぐ航空会社として、これからも航空の魅力や SDGsの取り組みを楽しみながら学ぶ機会を提供することで「関係・つながり」を創造し、サステナブルな未来の実現に貢献してまいります。

【大阪国際(伊丹)空港イベント概要】

- ・開催日時: 2025 年 10 月 13 日(月・祝)
- ・開催場所: 大阪国際(伊丹)空港内 JAL 格納庫
- ・参加対象: 小学生とその保護者(20 歳以上)
- ・主なプログラム:
 - 「JAL ミャクミャク JET」機体への寄せ書き
 - 整備士による航空教室
 - 大阪・関西万博クイズ
 - 記念撮影と機体の見送り

「JAL ミャクミャク JET」の概要

- ◆機 材 : エンブラエル 190 型機(機体番号:JA252J)
 - 全長:36.2m/全高:10.6m/全幅:28.7m
 - 座席数:95 席(クラス J:15 席、普通席:80 席)
 - ◆就航期間: 2023 年 11 月 28 日から 2025 年 10 月 14 日まで
- ©Expo 2025

以上

